

水俣市立 水俣病資料館



ご来館のみなさまへ

水俣病資料館は、水俣病の歴史と現状を正しく認識し、悲惨な公害を再び繰り返してはならないという切なる願いと、貴重な資料が散逸しないよう収集保存し、これを後世へ継承していくことを目的として、平成5年1月に開館しました。

開館から20年以上の月日が経過するなか、最高裁判所の判決で、水俣病の被害拡大を防げなかったことについて、国と熊本県の責任が確定しました。また、この判決をはさんで2度にわたり、被害者救済策も講じられました。併せて、「水俣・芦北地域振興計画」に基づき、胎児性・小児性水俣病患者の方々の日常生活の支援や、地域の再生・振興の取組みも進み始めました。

しかし、水俣病問題については、様々な争いが続いており、未だに解決していません。

こうしたことを確実に踏まえながら、これからの時代を担う子どもたちにとってわかりやすい展示とするために、このたび、開館以来初めて、館内の展示を全面改修いたしました。

これからも水俣病に関する情報発信の拠点であるとともに、環境や命、人権を大切に思う水俣市民のよりどころとして、さらには地球規模の環境問題の解決へいささかでも貢献できることを目指してまいります。

ご来館のみなさまの、一層のご指導、ご支援をお願い申し上げます。

施設案内

- 開館時間 午前9時～午後5時（ご入館は午後4時30分までをお願い致します。）
- 休館日 月曜日（月曜日が祝日の場合、火曜日）・年末年始（12/29～1/3）
- 入館料 無料
- 駐車場 無料（大型バス15台、普通車272台）※障がい者用駐車場有
- 所在地等 〒867-0055 熊本県水俣市明神町53番地
TEL 0966-62-2621 FAX 0966-62-2271
URL <http://www.minamata195651.jp>

- 館内見学(30～60分)：団体の場合は事前にご予約ください。
- 語り部講話(約60分)：水俣病患者の受難の体験等を直接聞くことができます。(10名以上の団体のみ無料※要予約)



まなびの丘とは、熊本県環境センター、水俣病情報センター、水俣病資料館を含む周辺地域の総称です。



熊本県環境センター 水俣病情報センター 水俣病資料館

交通案内

- 車利用
熊本・鹿児島・宮崎から約2時間、人吉から約1時間20分
- 九州新幹線利用
新水俣まで博多から約1時間、熊本から約25分
鹿児島中央から約30分（※新水俣駅からは車で約15分）
- 肥薩おれんじ鉄道利用
水俣まで八代から約1時間、川内から約1時間40分
※水俣駅からは車で約5分
- 新水俣駅・水俣駅から水俣産行きバス乗車「水俣病資料館下」下車徒歩1分



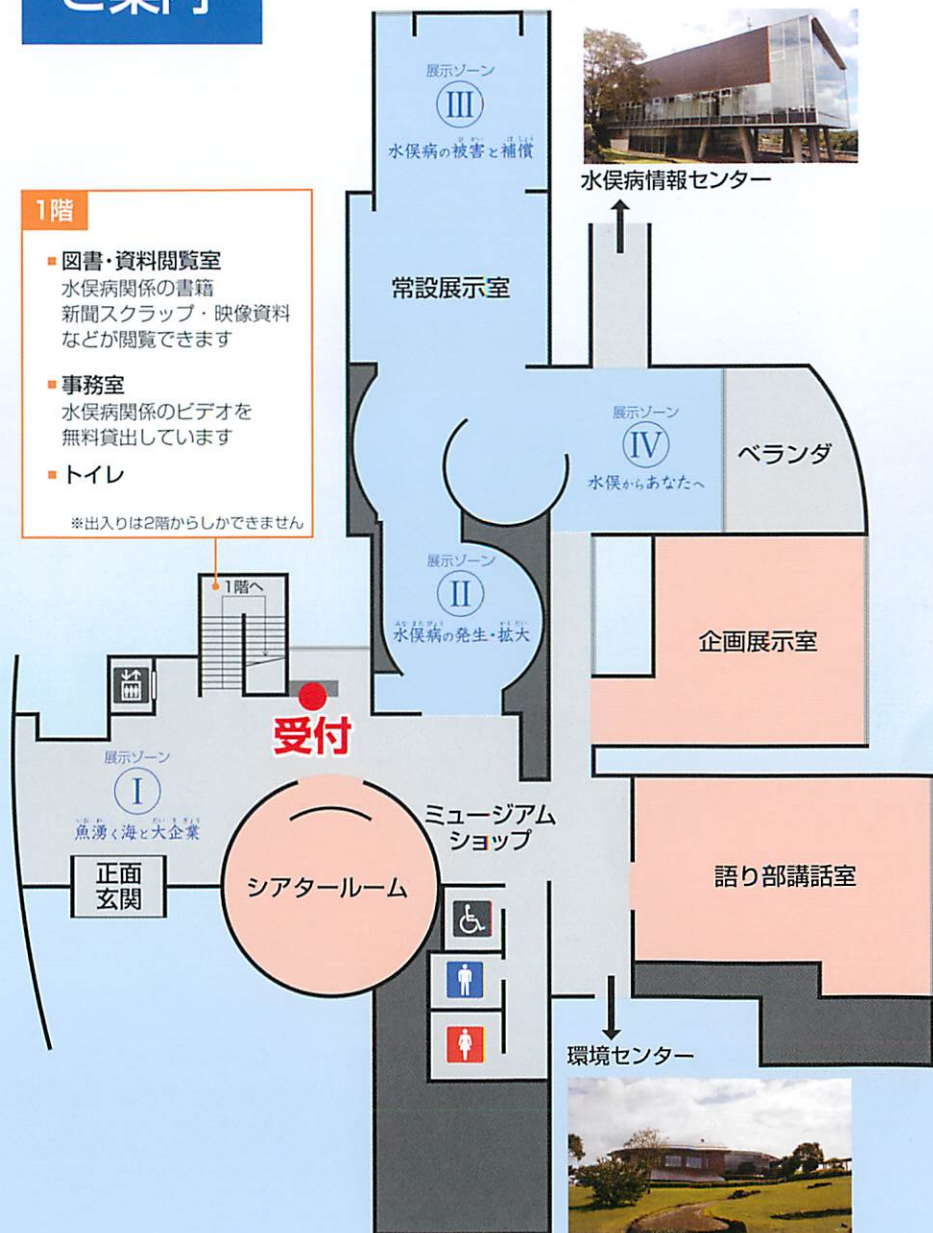
2階 展示室 ご案内

水俣病資料館は、「起きたことに学び、ここに生きる希望をつくる」場所です。一人ひとりがどのような未来をつくっていくか、考動してほしいと願っています。

1階

- 図書・資料閲覧室
水俣病関係の書籍
新聞スクラップ・映像資料
などが閲覧できます
- 事務室
水俣病関係のビデオを
無料貸出しています
- トイレ

※出入りは2階からしかできません



I 魚湧く海と大企業



1. 豊穡の海

豊かな漁場であった水俣の人たちは、たくさんの海の恵みを受け暮らしていました。



2. 大企業チツと水俣市

チツが水俣に生まれ、成長する中で、まちも豊かさや賑わいに包まれ、工業都市に発展しました。

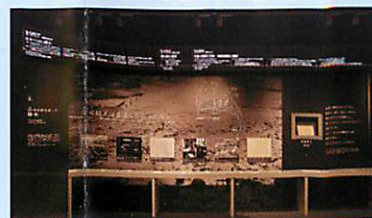
II 水俣病の発生・拡大



3. 水俣病の公式確認

平穏だった漁村に、初めはネコや鳥などから異常が生じ、原因不明の重い症状を訴える住民が次々現れ、水俣病が公式に確認されました。

4. 止められなかった排水



5. 被害の拡大

原因究明の取り組みが続けられますが、経済を優先する社会の動きの中では、適切な対応がとられませんでした。



III 水俣病の被害と補償



水俣病は
うつりません。

7. 水俣病の健康被害

水俣病の症状や被害の広がりを図解にて解説しています。

8. 被害者の闘いと認定・補償制度

9. 水俣病の社会的被害

水俣病と認定を求める被害を受けた方々の闘いは今もなお続いています。



10. 患者さんの立場に立って
(体験コーナー)

11. 環境復元ともやい直し



市民が望む水俣の再生、それは環境の復元と心の融和です。その実現に向け市民一体となって努力しています。

12. 永遠の記憶

IV 水俣からあなたへ



あなたはどんな
未来をつくり
ますか？

13. 環境モデル都市水俣
14. 水俣からの発信と連携
15. 水銀に関する水俣条約